

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 30 日作成)

小委員会名	建築教育将来計画小委員	主 査 名：平田京子 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築教育委員会	委員長名：石川孝重 主 査 名：
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築教育のあるべき将来像を検討し、調査研究を行う</li> <li>・ 建築教育に関する新領域からの研究活動を行う (市民協働、住教育、BIM など)</li> <li>・ 建築系卒業生の進路調査</li> <li>・ 建築教育シンポジウムに対する企画協力を行う</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：あり	
	主査：平田京子 (日本女子大学) 幹事：長澤夏子 (早稲田大学) 浦江真人 (東洋大学)、伊藤香織 (東京理科大学)、妹尾理子 (香川大学)、衣袋洋一 (芝浦工大)、斉藤理 (山口県立大学)、富樫豊 (NPO 地域における知識の結い)	
設置 WG (WG 名：目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築マネジメント教育 WG</li> <li>・ 住教育 WG</li> <li>・ フィールドワーク・スタディ・カリキュラム WG</li> <li>・ BIM 教育調査 WG</li> <li>・ 市民協働のデザイン WG</li> <li>・ 教育の社会性検討 WG</li> </ul> (目的は WG 名称にて示される)	
2014 年度予算	240,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/edu/s0/">http://news-sv.aij.or.jp/edu/s0/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 2014 年 4 月『まち建築ー』(市民協働のデザイン WG が中心に執筆)の刊行
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第 14 回建築教育シンポジウムにて WG 主査が成果発表、討論 参加者数 25 名 (資料名：第 14 回建築教育シンポジウム)
大会研究集会	1. 研究懇談会：大学・企業における BIM への取り組みと教育の現状 参加者数 約 90 名 (資料名：資料無し)
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. まち建築会議(催し物) 2014 年 5 月 23 日開催(会場：3331) 参加者約 60 名
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 建築教育における新たな課題を発見し、問題を解決するため、構造、材料、建築計画、環境工学、都市計画、設計という従来の各分野にとらわれない、新しい構成で WG を組織した。各 WG が主体的に、各テーマを設定して教育の問題の検討、ならびに新たな試みをおこなっている。それらの管理、進行推進に貢献した。 2. 各 WG によって活動度の違いがあるため、成果発表を建築教育シンポジウムで行ってもらい、情報共有し、成果を確認した。
委員会活動の問題点・課題	1. 各 WG が滞りなく活動を行っているため、特に小委員会を開催しなくても成果が得られたが、WG の活動度、成果の公表方法と議論に関して、詳細をつめる必要がある。教育本委員会で今年度はそれらを討論した。 2. 新しい課題に取り組むことのできる、WG を推進できる人材を発掘してることが課題と言える。